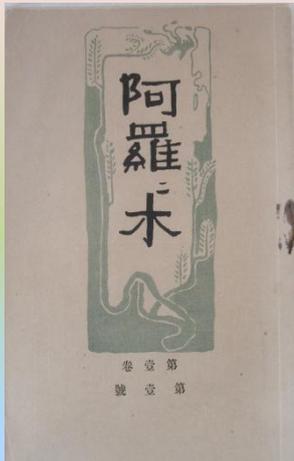


# 千葉県が誇るべき歌人<sup>けっしん</sup>蕨眞

## —アララギ創刊者、その人と歌—



「阿羅々木」第壹巻第壹號（明治41年10月）

写真提供:山武市教育委員会



正岡子規 七回忌（明治41年9月12日）

左端:蕨眞一郎(蕨眞) 蕨眞臈(前列):伊藤左千夫

明治41年、正岡子規の七回忌の年、子規の志を短歌雑誌「阿羅々木」(後にアララギ)という形にした歌人、<sup>けっしん</sup>蕨眞(蕨眞一郎)がいました。<sup>けっしん</sup>蕨眞は睦岡村(現山武市)に生まれ、同郷の伊藤左千夫との交流がありました。

<sup>けっしん</sup>蕨眞とはどういう人であったのか?どんな歌を詠んでいたのか?また、千葉県と「アララギ」についてもお話しいたします。

**講師:秋葉 四郎 氏**

(日本歌人クラブ会長 斎藤茂吉記念館館長)

平成26年6月14日(土)13:30 ~ 15:30 (開場 13:00)

**会場:千葉県立東部図書館 3階研修室**

**申込方法:5月1日(木)より受け付けます。**

ご来館の上直接、または電話でお申し込みください。

定員 70 名(定員に達し次第締切り) **聴講無料**

問合せ先 千葉県立東部図書館 TEL 0479-62-7070